



1月の活動報告 テーマ:名誉にかけて

11日 班集会 (B-P 祭記念雪中ハイキング)



秋田市には、城跡や歴史的建造物など魅力たっぷりの見どころがたくさんあるが、普段何気なく通り過ぎて気付かずに見過ごしている。フクロウ班は、そんな秋田の歴史と魅力を探るべく、秋田駅からJRを利用し土崎駅へと向かい、湊城跡→土崎みなと歴史伝承館→秋田城跡歴史資料館→秋田城跡→古四王神社→仙台藩殉難碑→マルダイで休憩昼食→秋田市民俗芸能伝承館&旧金子家→佐竹藩御薬園跡→スカウトハウスまでの歴史探訪ハイクを実施した。



秋田城跡歴史資料館では、近くに住んでいる佐川 BVS 隊長からのサプライズがありました。佐藤副団委員長も一緒に駆けつけてくれました。



中井班長、森次長、赤岩班員にとっては、進級課目仕上げの2級10kmハイク。途中読図を誤り、遠回りをしたところもあったけれど、全員約11kmを完歩しました。隊長から与えられた課題をクリアすれば、2級スカウト章はもう目の前です。課題提出期限は3月10日です。ガ・ン・バ・レ!

23~24日 特別集会 (スキー訓練)



1泊2日のスキー訓練は、安比高原で実施した。ボーイ隊からは中井班長、赤岩君、高橋さんが、月の輪組から橋本君が参加した。参加を楽しみにしていた森さんは、空手の稽古中に負傷し今回は残念ながら不参加。



引率責任者の阿部副長の報告によると、2日間好天に恵まれ、スカウトたちは目に見えて上達したとのこと。さすがボーイスカウト!

引率した大人たちはきっと今頃疲労と戦っていることでしょう。



隊長はというと、身体的な事情により不参加でしたが、隊指導者のほかに団委員会から佐藤団委員長と田子団委員が、女子スカウト支援に三浦副長の奥様が同行してくださいました。多くの方々にご支援いただき事

無く訓練を終えることができました。ありがとうございました。

3月の活動予定:この道を行く



①10日(日) 班集会

集合: 9:30
場所: スカウトハウス集合
訓練用具: スカウトセット・コンパス
おにぎり
内容: 計測・ロープワーク
解散: 14:30

②23日(土)~24日(日) 隊集会

集合: 13:00
場所: スカウトハウス集合
訓練用具: スカウトセット・キャンプセット
防寒対策(衣類・寝具類)
内容: 寒中キャンプ
解散: 24日 11:00



出欠連絡: 集会の3日前まで隊長へ Tel.090-8921-3295

- ※ 必ずスカウト本人が電話連絡すること。
- ※ フクロウ班は不参加の場合にのみ連絡すること。
- ※ ツバメ班は、参加の場合にのみ連絡すること。

(ツバメ班は中学1年生男子)

スカウトの豆知識 【寒い季節のキャンプを温かく過ごす】

寒い季節のキャンプは、夏とは違う楽しみがある。冷たく引き締まった空気の中に身をおくと自然の厳しさを感じるけれど、冷えた空気の中での焚き火の温かさに感謝しながら仲間と語り合うのは、この季節ならではの楽しみでもある。

食べて温まる!

根菜類にはビタミンCやビタミンEが含まれ血行を良くして体を温めてくれる。また、ネギに含まれるアリシンや、唐辛子に含まれるカプサイシンも体を温めてくれる。寒い季節の野外で食べる鍋料理で体の中から温まろう!

テントの中での工夫

テントの中で寝るとき、寒さは地面から襲ってくる。地面からの寒さを防いでくれるのがマットだ。空気を入れて寝心地も良くしてくれるエアマットや、アルミやウレタンを用いた断熱マットなどいろいろあるが、マットがない場合でも、段ボールや発泡スチロールなどでも地面からの冷気は防げる。

シュラフの工夫

寒い季節にはより体にフィットして頭まで覆うマミー型のシュラフが良いが、封筒型でも上着や帽子などを組み合わせたり、もんでシワシワにした新聞紙を中に入れたり、レジ袋で足を覆うことで寒さをしのぐことができる。要は、体温で温まった空気を外に逃さないことだ。

保護者の皆様へ

ボーイスカウト日本連盟への継続登録手続きの時期となりました。団委員長から通知が届いていると思われますが、継続登録を希望される方で、日本連盟登録料・秋田県連盟登録料未納の方は、期日が2月28日となっておりますので、お急ぎください。～スキー訓練の参加費について～
スキー訓練参加費は、隊活動費からスカウト一人当たり4,000円(月の輪組は2,000円)を補助いたしました。ご了承ください。